

## 海外事務所 主な活動報告（令和4年8月）

## 《ワシントン州事務所》

北西アメリカ最大のアニメ・コミックイベント「エメラルドシティ・コミックコン」が2年ぶりに開催され、約70,000人が来場した。来場者は10代から50代が中心で、親子連れや中高生・大学生等の若者が多く、アメコミのヒーローや鬼滅の刃、ワンピース等の日本アニメのコスチュームを着ている人で賑わっていた。当事務所は、アジア・コーナーで淡路島のニジゲンノモリ等をはじめとした、兵庫県を中心とする関西広域連合域内のアニメ関連施設・ロケ地等を紹介した。

また、次回の開催に向けて、ロサンゼルス内の日本向けアニメ・ツーリズム専門会社との連携を更に進め、アニメ・ツーリズムのプロモーションを強化する予定。

## ＜エメラルドシティ・コミックコン＞

○日 程 8月18日(木)～21日(日)

○場 所 シアトル・コンベンションセンター



(会場の様子)

## 《パリ事務所》

欧州での県産品プロモーション事業の実施可能性を調査すべく、ドイツのデュッセルドルフを訪問し、関係各所へのヒアリングを実施した。今回はJETROデュッセルドルフ事務所に加えて、プロモーション事業者等3社から情報を収集した。

結果、西欧最大の人口を誇るドイツは市場としてのポテンシャルが高い一方で、パリやロンドンほど日本食材間の競争が激化していないことが判明。また、欧州屈指の日本人街を有するデュッセルドルフを中心に、多くの日本食材店や日本食レストランが存在。これに合わせて日本食材のプロモーションを手掛ける事業者も活発に活動している実態を把握した。

他の周辺国の現状把握も含めて、引き続き調査を行う予定。



デュッセルドルフ中央駅のホームには日本ディスプレイが常設

## 《香港経済交流事務所》

大規模イベントにおける兵庫県観光プロモーションの連続実施

### 1 シンプリィ・ショッピング・フェストにて本県ブースを出展

7月29日（金）～8月1日（月）、香港コンベンション&エキシビションセンターにおいて、兵庫県をはじめ570社・団体以上が出展し、8万人以上が来場。アニメをテーマとする大規模イベントが併催され、アニメや漫画を通じて日本への関心や憧れを抱いている多くの若者が、本県ブースを訪れた。その結果、通常の旅行博等とは異なる日本ファン層にも、本県観光の魅力を発信することが出来た。



立ち見が出るほど好評を博したITE

### 2 香港国際旅行展示会（ITE）にて本県ブースを出展

8月18日（木）～21日（日）、同じ会場において、兵庫県をはじめ32か国・地域から107団体が出展し、約3万4千人（うち業界関係者約2万7千人）が来場。当事務所は、パソナアジアによる淡路島西海岸PRブースと連携して出展した。

会期中、兵庫外客誘致セミナーを2会場にて計2回開催し、1回目は定員92名、2回目は定員64名の各会場ともに満席となった。兵庫テロワール旅のコンテンツや、主要な観光地へのアクセス等を内容とし、動画とスライドを用いて紹介。立ち見の参加者からも積極的に手が挙がる程の高い関心を得ることが出来た。